

庄原市老連 広報

第41号

令和5年2月5日

発行

Shobara-Shioren-Koho

庄原市老人クラブ連合会

庄原市西本町四丁目 5-26

☎ 050-5833-3994

謹賀新年



会長
森木 萬利

会員の皆様におかれましては健やかに新春を迎えたことをお慶びを申し上げます。

平素は老人クラブ連合会の事業推進に対しまして深いご理解とご協力を賜わり厚くお礼を申し上げます。昨年を振り返りますと、一貫にロシアがウクライナに侵攻し尊い人の命が奪われ、発電施設も攻撃によって被害



庄原市長
木山 耕三

新年あけまして

おめでとうございます

皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶びを申し上げます。また旧年中は、高齢者福祉行政をはじめ、市政全般に対しまして、深い理解とご協力を賜りましたこと、厚くお礼を申し上げます。

さて、昨年を顧みますと、依然として新型コロナウィルス感染症の収束が見通せないことに加え、昨年2月の

を受け、ウクライナの人々は電気のない悲惨な事態に陥り、未だに戦争は続き世界中が注目している状況にあります。我が国においては、コロナ禍の生活も収束には至らず、不況と物価高騰等生活を直撃する不安な一年でありました。

本会の事業につきましては、新型コロナウイルス感染症防止対策を講じる中で、3年振りに令和4年度の総会を開催する事が出来ました。提案いたしました議案も全会一致で承認され、計画通りの行事を実施する運びとなり、各地区老連、単老に於いても老人クラブの指標である「健康・友愛・奉仕」に基く活動していただきました。

これから時代の推移に伴い老人

ロシアのウクライナ侵攻に端を発した、原油価格や物価の高騰などが相まって、その影響は一層深刻さを増していく状況でございます。市におきましては、市民の皆様の生活と市内経済を守り抜くため、市民の皆様・事業者の皆様に、速やかに必要な支援策を講じてまいりました。

こうした中、庄原市老人クラブ連合会におかれましては、口頭から、高齢者の社会参加を促進し、生きがいづくりや健康の保持増進に積極的に取り組まれ、地域社会の活性化に多大なる貢献をいたしておりますことに對し、改めまして深く感謝を申し上げます。

また、近年の高齢者をひどく詐欺事件や交通事故などが依然として増加

クラブも精進し、高齢者の自立はむとより、高齢者同士の互助が不可欠です。地域社会への貢献に向けて「のばそつ健康寿命、担ね、地域づくりを」を確に、みんな健康で安心して生きがいある生活を目指し、行政や関係機関、諸団体としっかりと連携し、老人福祉支援活動の充実を図るにじが肝要であると想ります。

人生百年時代を迎え、新しい年が迎えて実りある年になりますよう念願し、尚一層の「支援」と「協力を賜りまくよ役員一同お願い申し上げ、会員皆様方のご健康とご多幸をお祈りいたしまして新年のご挨拶とさせていただきます。

貴連合会の活動は、地域や高齢者の支えとなつてゐるものであり、献身的な活動を継続されておられます森木会長様をはじめ会員の皆様に、深甚なる敬意を表する所存であります。貴連合会並びに皆様にとつて本年が長けていくその姿から、飛躍と向上の象徴と称されております。

本年の干支は「卯」もあり、跳躍力に長けていく所存です。心より「ご祈念申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



住田鉄也顧問

厚生労働大臣表彰受章



昨年11月8日、東京国技館において全国老人クラブ60周年記念大会が開催され、天皇皇后両陛下ご臨席のもと挙行されました。表彰式典では、多年にわたりて老人クラブの発展と活動の推進に尽力されたとして、住田顧問が厚生労働大臣表彰（育成指導功労表彰）を受章されました。

住田顧問からは、会員の皆様方が老人クラブに対して熱意をもって活動にご尽力された賜物であり、それを代表して自分がいただいたもので、会員の皆様に深く感謝しますとコメントがありました。

住田顧問様おめでとうございました。会員一同お喜び申し上げます。

皆さん、作成された峰田地区の活動紹介のすばらしさに感動されています。

地域指導者研修会開催

12月13日、庄原市ふれあいセンターにおいて、令和4年度地域指導者研修会が開催されました。

最初に、(株)ヤクルト山陽の一宗新平様に「免疫について」と題して講演をいただきました。



11月25日、庄原市総合体育館武道場において若手委員会研修会が開催されました。

今回は市高齢者福祉課から保健師をはじめ5名の職員さんをお招きし、血压、握力、身長体重等の測定をしていただき、そのデータを各自に配布

され後、測定結果について説明を受けました。

握力が15kg以下になると、ペットボトルのキャップを回せなくなるそうです。グー・パーの運動をすることでの握力がつき、適度な運動も筋肉をつけることにつながるとお話がありました。

皆さんも各単老において、出前トークをお願いして実施されたらどうでしょう。

体力測定で安心感を

－若手委員会研修会開催－

高齢者の食事で
気をつけたいこと

－社会福祉部会開催－

11月22日、庄原市ふれあいセンターにおいて社会福祉部会が開催されました。

はじめに、市保健医療課の石原管理栄養士に「高齢者の食事で気をつけたいこと」と題して講話をいただきました。



一般的に高齢になるとたんぱく質が不足気味になるとから、優先的にしっかりとたんぱく質を摂ることや血管を傷つける成分である塩分を控えることについて分かりやすく説明を受け、皆さんから質問等もあり、有意義な研修が行われました。

その後、友愛訪問と世代間交流の実績報告書について事務局から連絡があり、部会を開きました。



新庄東延命クラブ活動紹介

敷信地区老連

新庄東延命クラブ 会長 船頭 宏

本会は、地域サロンと一緒に活動を行つて、いるため参加者も定着しています。しかし、長引く新型コロナ感染拡大のため、老人会の活動も本来の活動は出来ない状況ですが、健康寿命を延ばすためにもコロナ対策をしっかりとして無理のない範囲内で活動したらどうかとの意見もあり、出来るだけ計画どおり実施しています。

また、サロンのスタッフの方に、送迎希望の会員を会場まで送迎していただいているので、参加者も増えている状況です。



4月の花見を皮切りに、交通安全教室、健康教室、防犯教室、手芸教室、しめ縄作り教室、人権学習会などの教室開催や天神祭り、物故者慰靈祭、地域の環境整備での世代間交流、忘年会、新年会、日帰り旅行など原則毎月事業を行つています。

中でも、会員の誕生日会は前半と後半にまとめて行っていますが、歳を知られるることは、良いような寂しいような何とも言えない気持ちです。

今後も会員同士仲良く助け合つて行きたいと思つて

東城地区老連・女性部の活動紹介

東城地区老連 副会長 近藤 光香

東城地区老連女性部は年間主に次のような3つの活動を行つています。

- 教養を高める活動（講演会等）
- 創作活動（手芸、園芸等）
- 食に関する活動（料理教室等）

9月5日には、教養を高める活動として、東城病院の理学療法士の先生から「フレイルにならないために」という講演を聞き、その後実技「いきいき百歳体操」を行いました。

10月19日には、創作活動として「苔テラリウム作り」をしました。

苔テラリウムは透明なガラス容器等の中に苔を主役として、土、石灰岩、砂、方解石等をアレンジして緑の景色を作り、室内インテリアとして楽しむものです。

講師の先生の懇切丁寧なご指導を受け、参加者はそれぞれ自分のイメージを膨らませて一生懸命世界に一つだけの緑の風景を作り上げました。その後みんなで鑑賞しました。

今、幅広い世代から人気を集めている「苔テラリウム」に癒されて楽しい時間を過ごすことができました。

2月には、食に関する活動として地域の食材（ジビエ等）を使った料理教室を計画しています。



顧問

住田 鉄也（北）
森木 萬利（高野）

大石 孝晴（東城）
児島 茂春（東）
川崎 弘子（口和）

佐藤 勉（庄原）
和田 正臣（高）
早田 義範（峰田）

中曾 とよ（峰田）
船頭 宏（敷信）
佐々木栗子（敷信）

森藤 義昭（東）
原田 幸子（東）
河面 祥功（山内）

渡辺 浩子（山内）
清隆（北）
俊恵（北）

理事

山野 精莊（西城）
今田 容子（西城）
杉原 宏二（東城）

近藤 光香（東城）
徳市 正仁（口和）
奥田 謙二（高野）

佐中 慶子（高野）
管田 久義（比和）
富原 征子（比和）

秋山 慎（総領）
横山 澄江（総領）

松島 進（高野）
南場 政枝（東）

若手委員 長谷川厚良（西城）
廣田 保男（敷信）

監事

清水 健治
金沢加代子

事務局員

庄原市老連広報／第41号／3P

母衣飾り三年ぶりに練り歩く

コロナ鎮まれ願いを込めて

安川 保
(東城)

老いされど娘の声も顔も見え

コロナ禍の中ありがたきスマホ

神部 ユキコ
(東城)

さりげなくカーネーションとおんつばを

渡してくれる嫁も母なり

三好 米子
(東城)

短歌

一滴の玉こうそりとレモン葉に

たしか羽化してアゲハの蝶に

佐藤 勉
(庄原)



短歌・俳句・川柳紹介コーナー

俳句

里山の紅葉見たしと息子言う
コロナ終息兆し見えずに

安川 博子
(東城)

四斗樽に手計りの塩バラバラと
白菜漬ける母の手浮かぶ

三上 敏枝
(庄原)

猫四匹連れて正月床掃除

近政 康子
(東城)

漆黒の空に弾ける冬花火

余韻残して今朝初苗
吉方 明美
(東)



初旅はカープボーヤの芸備線

山口 晏章
(東)

庄原市老人クラブ連合会事務局

庄原市西本町四丁目5-26

庄原市ふれあいセンター内

☎ 050-5833-3994

□ 080-8985-2569

✉ shou.rouren09@gmail.com

庄原市役所生活福祉部

高齢者福祉課高齢者福祉係

☎ 0824-73-1143

Fax 0824-75-0245

✉ koureisou@city.shobara.lg.jp

明けましておめでとうございます。

会員の皆様方のご協力によりまして本年度の最終号(広報第41号)を発行することができました。コロナ禍の中でも各地区

老連、各単者それぞれが工夫され展開された様々な行事や活動の様子を名号にご提供いただきました。又、自然や日常生活、世中の動き等々から取材され作られた感性豊かな俳句や短歌、川柳、絵手紙などもご投稿いただき温かい

紙面作りの一助になりました。今後ともよろしくお願ひ致します。

年末に発表される2年の漢字、激動の昨年は「戦」でした。今年は、「平」「和」等というような穏やかな漢字が選ばれるような年になつて欲しいと願っています。

